

思考力

判断力

表現力を高める

Small Taskと

多書きのススメ

1

青森公立大学教授 丹藤 永也

CONTENTS

Unit ①	やさかしたボブ	4
Unit ②	お悩み相談	6
Unit ③	なぜなぜ	8
Unit ④	将来の職業	10
Unit ⑤	赤鬼の思い	12

Unit ⑥	おみやげ	14
Unit ⑦	長所	16
Unit ⑧	おやつ	18
Unit ⑨	子役オーディション	20
Unit ⑩	田中先生	22

はじめに

本教材のタイトルを『思考力・判断力・表現力を高めるSmall Taskと多書き（たがき）のススメ』としました。ライティングにおける思考力・判断力・表現力を育てるために、10分程度でできる手軽なスモール・タスクに取り組み、具体的な場面・状況・文脈に応じた英語表現を書かせることがねらいです。「多書き」には、スモール・タスクを数多くこなして英文を書く機会を増やすという意味と、タスクの答えは1つではないので思いつく英文を複数書いてみる、という2つの意味があります。

テストや入試を意識すると、やはり accuracy を重視せざるを得ないので、英作文がターゲットセンテンスの「暗記」になってしまい、答えは1つしかないような錯覚に陥ってしまいます。しかし実際には、その場面・状況・文脈における正解の表現は1つということはなく、いろんな言い回しができたりパラフレーズできたりします。その中から適切な表現を最終的に判断してアウトプットするわけです。これまでの英作文は、先ほども言ったように暗記に頼る部分が多く、coherence や cohesion に注意を払い、discourse を意識するようなメタ認知を働かせた思考の過程が省かれてきたのではないかと思います。その背景には、単元の最後に設定され時間のかかるライティング活動がスキップされたり、添削やフィードバックにとつてもない時間と手間がかかるという教師の負担感があつたりします。それから、添削自体が難しいということもあります。生徒が書いた英文

が正しいのかどうか判断しかねる経験は皆さんもお持ちだと思います。

そのようなライティングが抱える問題を少しでも解決したく、本教材を作成しました。本教材の特長は、生徒に思考・判断・表現をさせる設定を工夫した点にあります。その設定の中で、じっくり思考を巡らせて英文を書かせたいと思います。いろんな答えを出してほしいと思いますが、先生方にはあまり正解を求めず、まずは考えさせることから始めていただきたいと思います。うまく書けない場合は、調べながら、助けを求めながらでもいいので、何とかして英文を書かせてみましょう。そして、プロダクトの取り扱いですが、モデルの解答を複数提示して、自分の答えと比較させ、できたところと修正しなければならないところに気づかせてください。自分のライティングをモニターすることはとても大切なことです。知識技能の定着が不十分だと明示的な指導が必要になるかもしれませんが、その場合は適宜対応していただければと思います。たとえ書けなくても、モデルの解答を見て、正解にたどり着く過程をリフレクションさせてください。これを重ねていくうちに自己調整する力が高まり、英語学習にも反映されていきます。

教材の構成は各学年とも10ユニットで、バラエティに富んだタスクを用意しました。また縦糸として、Unit1なら会話、Unit4なら図表・グラフのように、同じジャンルのタスクを配置してい

ます。そして、あえてターゲット・センテンスは明示していません。それは、場面・状況・文脈を踏まえ、どの表現を使えばいいのかという判断をさせるためです。ただ、例えば仮定法など意図的に特定の表現を使用させたい場合には、リーディングの中に例示する形をとっています。さらに、注をつけていますが、未習語も多く使用しています。生徒の実態に応じて補足説明をお願いします。紙面構成は、左ページには生徒に配布するタスクを掲載し、右ページには教師用として問題の意図、訳文、解答例、アドバイスを示していますので、参考にしてください。

さいごに、この教材に込めた私の思いを伝えさせていただきます。まずは、生徒に表現したいことを豊かに発想させ、調べたり聞いたりして、試行錯誤しながら適切な表現を考える過程を保証してください。このことにより、英作文は単語や文構造の暗記であるという固定観念が取り払われ、英文をプロダクトするストラテジーを身に付けることができます。英作文は覚えたことを「思い出す」作業ではないということです。それから、家庭学習でもいいので、自分のライティングの過程を振り返らせ、必要な修正をしてリプロダクトする自己調整を図る時間を保証してください。この自己調整学習サイクルこそが言語能力を高める汎用的な力を育みます。

生徒には間違いを怖がらずに「多書き」をさせたいのです。現状を踏まえると、もっと英文を書く機会を増やしてあげることがライティング能力向上の鍵の1つだと思います。また、フィードバックは先生方が直接行うのが効果的だと思います

が、なかなか時間が取れませんので、生徒の自己調整学習方略を活性化させ、自分で学習できる部分を増やしてあげれば、生徒の学力も伸び、先生方の負担も軽減できます。

思考・判断・表現の「しこう」は、試行錯誤の「しこう」でもあります。そして「考える」ことは、習慣です。試行しながら「考え抜く」習慣が身につけば汎用的な資質として生徒の学習力の基盤となります。本教材が少しでもそれに貢献できればと思っています。

Unit 1

やらかしたボブ

May と Bob が、May が描いたネコの絵について話をしています。話がつながるように、**ア**と**イ**に会話を入れてください。

May: Look at my picture, Bob.

Bob: Very nice. You are good at painting.

May: Thank you. I like painting animals.

Bob: Are you in the art club?

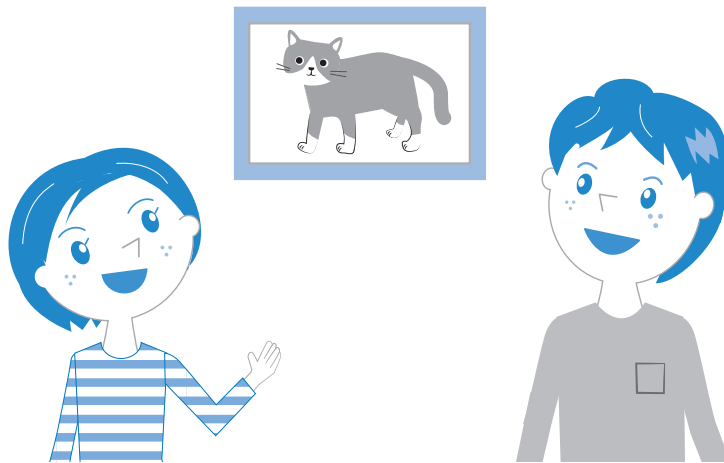
May: Yes, I'm the president of the art club.

Bob: Great. This is so cute. Good job. Is this your dog?

May: Eh? (**ア**).

Bob: (**イ**)

※ the president : 部長



解答欄

ア

イ

問題のねらい

メイが描いたネコの絵を、ボブは絵が上手だとほめながら犬と言ってしまったところにこの会話の面白さがあります。犬だと言われ、メイは何と言うのでしょうか。「いや、ネコだ。」と言うかもしれませんし、「そうだよ、タローって言うんだ。」と言うかもしれません。文脈を読んで、流れに合うように会話をつなげることができるかを評価します。

また、**A**の部分だけを問うタスクは多いと思いますが、さらに**I**を設定している点もこのタスクの特徴で、談話能力の向上も図れるものと思います。

本文の訳

メイ：私の絵を見て、ボブ。

ボブ：とってもいいよ。絵が得意なんだね。

メイ：ありがとう。動物の絵を描くのが好きなんだ。

ボブ：美術部だっけ？

メイ：そうだよ。部長なんだ。

ボブ：すごいね。これ、とてもかわいいね。とてもいいと思うよ。

ところで、これはあなたの犬なの？

メイ：えーっ？

解答例

1 犬ではないと否定するパターン

A This is A CAT! This is my cat, Tama.

I I'm so sorry. I don't know about cats well.

2 犬だと取り繕うパターン

A Yeah, this is my dog, Tama. So cute.

I Tama? That sounds like a cat's name.

この他、文脈に沿っていれば正解となります。

★ちょっとアドバイス

難しい表現はないと思いますが、書く手が止まっている生徒には、話の流れ、つまりメイはネコを書いたのにボブに犬と言われたことが理解できているか、確認しましょう。

英語で書くのが難しい場合には、まず日本語で書かせても構いません。「考える」ことを優先させ、それから英語のアドバイスをしましょう。

Unit 2

お悩み相談

生徒会のホームページにあるお悩み相談コーナーに、いくつかメールが届いています。今回はあなたが回答する順番です。いいアドバイスをお願いします。

1. T.S.さん

My bag with many textbooks and notebooks is too heavy. I am small, so it's very hard for me to walk to school every day. Please give me some advice.

※ hard : つらい



アドバイス

2. S. H.さん

At fourth period before lunch, my stomach always rumbles. I am so embarrassed because I am shy. Do you have a good idea?

※ before lunch : 昼食前 stomach rumbles : おなかか鳴る
embarrassed : 恥ずかしい



アドバイス

3. Y.G.さん

When I study for a test at home, I always want to clean my room and I can't study. I don't know why. Am I sick?

※ when ~ : ~のとき



アドバイス

問題のねらい

相談された悩みについて、的を射たアドバイスができるかを評価します。適切な動詞を使うことがポイントになりそうです。アドバイスは何でもいいわけではなく、相談者のためになる内容をアドバイスさせたいところです。あきらめさせたり、投げやりになったりするようなアドバイスもあるかもしれませんが、そこは本人のためになるアドバイスをするように指導しましょう。道徳的な心情の涵養も図りましょう。

本文の訳

1. T.S.さん

テキストやノートがたくさん入ったカバンが重すぎます。私は体が小さいので、毎日歩いて学校に通うのがとてもつらいです。何かアドバイスをお願いします。

2. S.H.さん

お昼ご飯の前の4時間目になると、必ずお腹が鳴ります。内気な性格なのでとても恥ずかしくて困っています。何かいいアイデアはありませんか。

3. Y. G.さん

家でテスト勉強していると、いつも部屋の掃除をしたくなって、勉強ができなくなってしまいます。なぜかはわかりません。私は病気でしょうか。

解答例

1

- ・ You can leave some textbooks, notebooks or dictionaries at school.
- ・ Please eat a lot and exercise, and you can carry on your back easily.

2

- ・ How about drinking water before fourth period?
- ・ Please tighten your stomach muscles. (お腹に力を入れてみましょう)

3

- ・ No, you are not sick. Don't worry. I want to clean the room, too. Please finish cleaning quickly and start to study. It is my style. [I always do that.]

★ちょっとアドバイス

アドバイスには、shouldなどの助動詞が便利ですが、1年生だと未習の可能性があるので、canで置き換えたほうがいいのかもありません。もし、命令文になっているようでしたら、pleaseをつけてあげましょう。なかなか解答できない生徒には、具体的な行動を考えさせ、その動詞を書かせるようにしましょう。一言でも助言できるようにしたいものです。

Unit 3

なぞなぞ

Marin は来月、母校の小学校を訪問して英語の活動を行うことになっています。その中で Marin は Lisa 先生にすすめられて英語のなぞなぞに取り組んでいます。頭を柔軟にして、なぞなぞを作ってみましょう。

Lisa: Do you know some English riddles, Marin?

Marin: No, I don't. What are riddles?

Lisa: Riddles are nazonazo in Japanese.

Marin: Oh, nazonazo! I love nazonazo and I know a lot of Japanese ones.

Lisa: Well, I'm going to give you an English riddle. Please answer it. Are you ready?

Marin: Yes.

Lisa: I'm tall when I'm young and I'm short when I'm old. What am I?

Marin: I got it. It's a candle. Very interesting. Give me more, please!

Lisa: OK. Emily's mother has three daughters. One is called April, the next one is May.

What is the name of the third daughter?

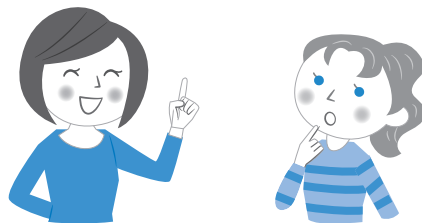
Marin: Very easy for me. It's June?

Lisa: No. The answer is Emily. Think deeply.

Marin: You got me!

Lisa: Let's make English riddles for elementary school students! OK, it's your turn. Give me your riddle!

※ riddle : なぞなぞ I got it. : わかった。 candle : ろうそく
Interesting : おもしろい Give me more, please! : もっと出してください。
One is called April : 1人はエイプリルと呼ばれています
daughter : 娘 Think deeply. : よく考えて。
You got me! : やられた。 it's your turn : あなたの番です。



解答欄

• _____

• _____

問題のねらい

ここでは、とんちを利かせながら英語のなぞなぞを作ります。英語で問題を作るのはなかなか難しいと思いますが、調べたり友達や先生に聞いたりしながら、工夫して作るようにしましょう。ペアワークで作ってもいいと思います。もちろんオリジナルのなぞなぞを作るのがいいのですが、作れない場合は、既成のものを英語に直すのでも構いません。機転を利かせた面白いものができたら、その生徒のセンスはたいしたものです。

本文の訳

リサ : 英語のリドルって知ってますか、マリン。

マリン : いいえ、リドルって何ですか。

リサ : 日本語でいうなぞなぞよ。

マリン : なぞなぞですか。大好きです。日本語のものだったらたくさん知ってますよ。

リサ : じゃあ英語のなぞなぞを出してみるから答えてね。準備はいい？

マリン : いいですよ。

リサ : 私は若いときは背が高いのですが年を取ると背が低くなります。私は何でしょう。

マリン : わかった。答えはろうそくです。おもしろいですね。もっと出してください。

リサ : いいですよ。エミリーのお母さんには3人の娘がいます。1人目はエイプリル、2人目はメイです。それでは3人目の娘の名前は何でしょう。

マリン : 超簡単。答えはジュンです。

リサ : 違います。答えはエミリーです。よく考えてみて。

マリン : あー、やられました。

リサ : それじゃ小学生のためになぞなぞを作りましょう。次はあなたの番ですよ。私になぞなぞを出してください。

解答例

- ・ I can hop and skip well, have long ears and round, red eyes. Who am I? (rabbit)
- ・ Nine doesn't like seven. Why? (Seven ate nine.)
- ・ Please read this word. MERPEAT. (Repeat after me.)
- ・ You break this when you eat it? (egg)
- ・ What letter of the alphabet has water? (C: sea)

★ちょっとアドバイス

最初から英語で作るのは難しいと思いますので、まずは日本語で問題を作らせてみて、それを英語に直すようにしましょう。とんちが思いつかない人は、簡単なものでも構いません。まずは1つ作ってみましょう。ろうそくのなぞなぞのように、物を人に例えるといいかもしれません。



将来の職業

Tatsuya は生徒会の企画として、今年の新入生に「将来就きたい職業」についてアンケートを取りました。この結果を生徒会の英語新聞に掲載しますが、どんな特徴があるでしょうか。

将来就きたい職業トップ10

ranking	boys	girls
1	professional sports player	nurse
2	researcher	teacher
3	YouTuber	voice actor
4	game creator	comic artist, illustrator
5	teacher	pastry chef, baker
6	office worker	pharmacist
7	craftworker	beautician
8	voice actor	celebrity, singer, model
9	doctor	doctor
10	engineer	public officer

※ researcher : 研究者 office worker : 会社員 craftworker : 職人
 voice actor : 声優 engineer : エンジニア、技術者 nurse : 看護師
 comic artist : 漫画家 illustrator : イラストレーター
 pastry chef : パティシエ baker : パン屋 pharmacist : 薬剤師
 beautician : 美容師 celebrity : 芸能人 public officer : 公務員

特徴

- _____
- _____
- _____

Q. What do you want to be in the future? Why?

問題のねらい

表を適切に読み取って表現することが主なねらいです。男子と女子で共通のもの、または異なるものを見つけ、それを英語で表現できたかを評価しましょう。設定は Tatsuya の中学校の新入生への調査となっていますが、実際と近いものを取り上げています。未習の単語が多いのですが、自分が興味を持っている職業については言いたいものと思われまますので、教えても構わないと思います。もし1年生の生徒が比較を使って表現したいとなった場合は、ケースバイケースですが、形式を示し、詳しくは2年生で勉強するよ、と話してもいいかもしれません。生徒の実態に応じて対応していただきたいと思います。

本文の訳

ランキング	男子	女子
1	プロスポーツ選手	看護師
2	研究者	教師
3	ユーチューバー	声優(女性でも actor でいいようです)
4	ゲームクリエイター	漫画家、イラストレーター
5	教師	パティシエ、パン屋
6	会社員	薬剤師
7	職人	美容師
8	声優	芸能人、歌手、モデル
9	医者	医者
10	エンジニア、技術者	公務員

解答例

- Boys want to be a YouTuber.
- Nurse is popular among girls.
- Both boys and girls like teacher.
- Voice actor is popular among both boys and girls.
- Doctor is popular among junior high school students.

A. I want to be a doctor. I want to help sick people.

I want to be a voice actor because I like animation.

この他、表と相違がなければ正解となります。

★ちょっとアドバイス

「～に人気がある。」は be popular among ～という表現を使うこととなります。among は未習となりますが、実態に応じて教えてもいいのではないかと思います。both A and B も同様です。もちろん定着を望むわけではありません。

より簡単な表現となると like や want to be が既習で使えます。要するに、表現のしかたは複数あり、何とかして自分で使える表現を見つけ出すことが大事なんだということを生徒に理解してもらいたいと思います。

問題のねらい

これは物語文です。ですから、論理的な文章とは違い、生徒は自分の感情で読み進めることができます。「早く薬を渡して。」と思う生徒もいれば、「自業自得だ。」と思う生徒もいるでしょう。最後の場面で、村人に何と言わせるか、これを考えさせるのがこのタスクのねらいです。日本語の思いを英語で表現するのはとても難しいと思われませんが、辞書を使いながら、英語で表現させてみましょう。中学校の教科書では、物語は読解が中心なので、このような活動は生徒の言語能力を高めるのに効果的であると思います。

本文の訳

むかしむかし、山奥に赤鬼と青鬼が住んでいました。赤鬼は気性が荒く、村に降りてきては村人を困らせていました。おとなしい青鬼は、いつも村人に謝っていました。ある日、青鬼が病気になったので、赤鬼は村人たちに薬をくれるようお願いをしました。しかし、村人たちはいつも赤鬼にいじめられていたので断りました。でも、赤鬼は青鬼を助けたいと思い、何度も村人に頼みましたが、そのたびに断られてしまいました。赤鬼は困ってしまいました。すると、一人の村人が赤鬼に言いました。

解答例

- ・ Please don't bully us anymore, so I can give you some medicine.
- ・ You can get some medicine if you do not bully us.
- ・ Please leave this village, and I will give you some medicine .
- ・ Please apologize to the villagers, and I can give you some medicine.

この他、文脈に沿っていけば正解となります。

★ちょっとアドバイス

自分の読解から湧いてきた感情を大事にしてあげたいと思いますので、うまく英語に直せない生徒には、生徒の思いを日本語で整理してあげて英語表現につなげましょう。どうしても英語で書くのが難しい場合には、日本語でセリフを考えさせるだけでもよいと思います。ゆっくりライティングの指導をしていきましょう。

Unit 6

おみやげ

旅行中の Saki からメールが届きました。Saki はずいぶん旅行を楽しんでいるようです。Saki のメールに返信してみましょう。

Hi,
It is August 5 today in Australia.
I went to the sea this afternoon.
I enjoyed surfing.
I held a koala at the zoo near the beach.
It was so cute.
I ate kangaroo steak at the restaurant.
Surprisingly, it was delicious.
I am going shopping tomorrow.
It is the last day.
What do you want for a souvenir of this country?
When can I see you in Japan to give it to you?
Thank you
Saki



※ enjoy surfing : サーフィンを楽しむ held : 抱いた Surprisingly : 驚いたことに tomorrow : 明日
souvenir : おみやげ

Hi, Saki,
Thank you for your email.
You are having a very good time there.
A souvenir... (ア)
I'm going to my grandma's house from August 12 to 17, so
(イ)
I am looking forward to seeing you again.
Thanks.



※ look forward to ~するのを楽しみにしている

解答欄

ア

イ

問題のねらい

サキからのメールを読んで、サキが尋ねていること、つまり「おみやげは何がいいか。」と「日本に帰ったあと、いつ会えるか。」について、きちんと答えているかを評価します。前後の文の意味をしっかりと理解して、文脈に沿った形で英文を作ってほしいと思います。本当であれば、メール全文を書かせたいところですので、Thank you. で始めていたり、I am looking forward to seeing you again. で終わったりしている点など、メールの返信のしかたについても簡単に指導できればと思います。

本文の訳

サキのメール

こんにちは、今日はオーストラリアでは8月5日です。今日の午後、私は海に行きました。サーフィンを楽しみました。海岸近くの動物園でコアラを抱っこしました。とてもかわいかったです。レストランではカンガルーのステーキを食べました。意外にも美味しかったです。明日は買い物に行きます。明日が最後日です。この国のお土産は何がいいですか？いつ日本で会って渡せるかな？ ありがとう。サキ

返信

メール、ありがとう。そちらではずいぶん楽しんでいるようですね。おみやげか・・・えーと（**ア**）。それから、8月の12日から17日まで、おばあちゃんの家に行くことになっています。だから、（**イ**）。それではまた会えるのを楽しみにしています。ありがとう。

解答例

- ア** I want koala goods.
Please give me a stuffed kangaroo. I love it.
I want to eat macadamia nut chocolates.
- イ** I can see you on August 19.
Can you see me on August 11?
How about August 10 or 11?

この他、文脈に沿っていれば正解となります。

★ちょっとアドバイス

アは、この国のおみやげと言っているので、オーストラリアに関連したものを書くのがいいと思いますが、別のものでも正解で構わないと思います。うまく書けない生徒には、簡単にI want ~を使って表現させましょう。それから**イ**ですが、おばあちゃんの家に行っている間は会えないということですので、そこを避けているか確認しましょう。

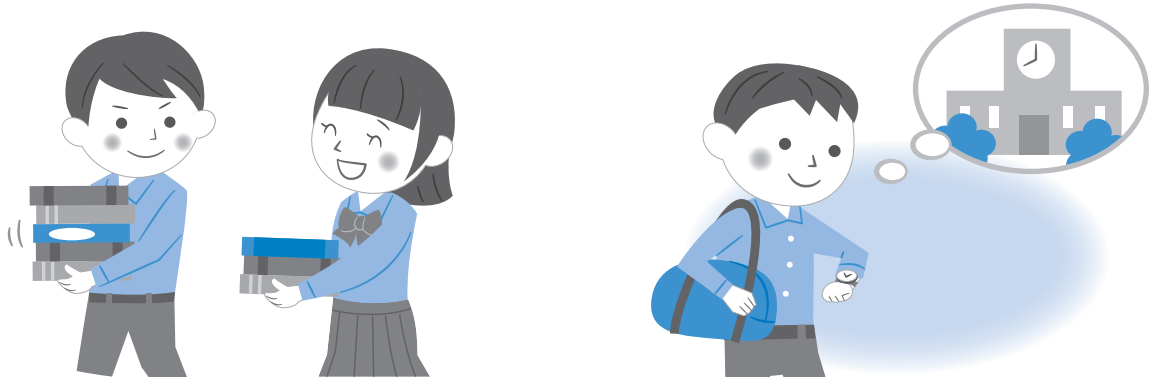
Unit 7

長所

あなたは自分の長所についてスピーチをすることになりました。あなたは友達の名所について、「とても親切だ、だから友達がたくさんいる」と説明しています。あなたの長所についてもアとイに英文を入れて、スピーチを完成させてください。

What is your good point? Do you know your good point? Many friends say to me, "I don't know my good point." But I think that everybody has a good point. I know a good point of my best friend. He is very kind to people around him, so he has a lot of friends. Of course, I know my good point because my father always says to me, "You have many good points. It is important for you to know them so you are able to love yourself." Today I am talking about two good points of mine. First, I am punctual, so I am never late for school. Second, (ア), so (イ). I think it is important to know our good points. What is your good point? Thank you.

※ everybody : 誰でも is kind to people around him : 彼の周りの人に親切だ
important : 大切だ yourself : あなた自身 punctual : 時間に正確だ



解答欄

ア

イ

問題のねらい

ここでは、「原因→結果」の形で、自分の長所について述べることができるかを評価します。長所だけを述べるのは自己紹介の活動でもよくありますが、ここでは、その長所がこういう良い行動につながっている、というところまで考えて表現させたいと思います。本文中では、モデルとして親友の長所とその結果、自分の1つめの長所とその結果を示していますので、このパターンで**ア**と**イ**を作ることになります。このタスクも話の流れに沿って英文を作ることになるので、談話能力の向上も図れるものと思います。

本文の訳

あなたの長所は何ですか？あなたは自分の長所を知っていますか？多くの友人が、「自分の長所がわからない」と言います。でも、誰にでもいいところはあると思うんです。私は自分の親友の良いところを知っています。彼は周りの人にとっても親切なので、友達がたくさんいます。もちろん、私が自分の長所を知っています。それは、父がいつも私に「お前には良いところがたくさんあるよ。おまえ自身を愛するためには、自分の長所を知ることが大切なんだよ。」と言ってくれるからです。今日は、自分の長所を2つ話したいと思います。1つめは、私は時間をきちんと守るということです。だから、学校に遅刻したことがありません。2つめは、(**ア**) です。だから (**イ**) です。自分の長所を知ることが大切なことだと思います。あなたの良いところは何ですか？ありがとうございました。

解答例

- ア** I like studying.
- イ** I can get a good score on a test.

- ア** I can practice soccer very hard.
- イ** I am a regular member of the soccer club.

この他、文脈に沿っていれば正解となります。

★ちょっとアドバイス

日本語で考えると、「私の長所は、～することだ。」とか堅苦しい表現になってしまいます。ここでは柔軟に考えて、I like や I can を使って表現してみてもよいかと思います。自分に関する表現を増やすことは自己紹介にも活用できるのでメリットが多いと思います。また、実際に自分の長所を知ることが自己肯定感を高めることにつながるものと思います。お互いに良いところを認め合うクラスになればいいですね。

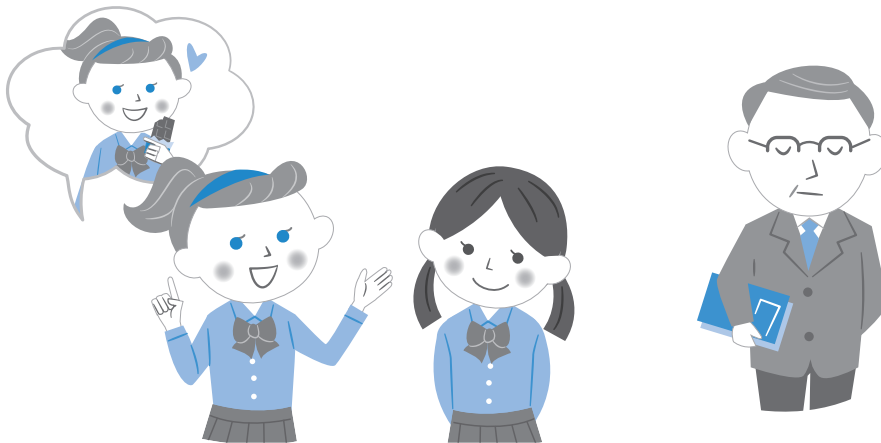
Unit 8

おやつ

Marin はおやつが大好きです。特にチョコレートが好きで、家でも勉強の合間によく食べています。Marin は校則を変えて、おやつを食べることができるようにしたいようです。

Marin loves chocolates and would like to eat them during the break time at school. She remembers that sugar is good for our brain, so she thinks it is also good for studying. She talked to her friends about it and they decided to go to the principal to ask him to change the school rules.

※ break time : 休み時間 brain : 脳 she thinks : 彼女は思っている decided to go : 行くことに決めた
the principal : 校長先生 ask : 頼む change the school rules : 校則を変える



1. Do you agree with Marin?

2. You are Marin's principal. What would you say to Marin?

問題のねらい

1の質問で、自分の考えを明確にさせ、その上で、2で校長の立場から意見を述べるというタスクです。賛成にしる、反対にしる、校長という責任のある立場なので、マリリンには説得力のある理由を説明する必要があるというのがポイントです。生徒にとっては身近な興味深いトピックなので、いろいろな考えが出てほしいと思います。

本文の訳

マリリンはチョコレートが大好きで、学校の休み時間にも食べたいと思っています。マリリンは、砂糖は脳に良いと聞いたことがあるので、勉強にも良いのではないかと考えています。そこで友達に相談したところ、校長先生のところに行って校則を変えてもらうようお願いすることになりました。

解答例

1 Yes, I do. / No, I don't.

2

Yesの場合

- OK, I agree with you. You can eat some snacks during the break time, but don't eat them during class.
- I agree with you. You can eat only chocolates during the break time. You cannot eat other snacks.

Noの場合

- I don't agree. It is not healthy for students to eat between meals.
- I don't agree with you. You will get a cavity if you eat snacks during the break time.

この他、文脈に沿っていれば正解となります。

★ちょっとアドバイス

校長先生の立場で、どう言ったらいいのか悩みそうな感じがしますので、もしなかなか答えを書けないようだったら、書き出しの You can を示すなどしてヒントを出してもいいと思います。また校長先生なので、教育的な配慮のコメントが出せたらいいですね。どうしても答えを書けないようでしたら、解答例を示して似たような答えを書かせてもよいかと思います。

Unit 9

子役オーディション

あなたはミュージカルの演出家で、今回主役である子役を選ぶためのオーディションで面接をします。

1. 条件を確認するための質問を3つ考えてください。

採用の条件

- ・ 英語の歌が得意
- ・ 何か楽器が弾ける
- ・ ペットを飼っている
- ・ ダンスを習っている
- ・ 体育が好き
- ・ 読書家
- ・ 早起きできる



解答欄

- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____

2. もしあなたが逆に応募者なら1の質問にどのように答えますか。自分をアピールするために、聞かれたことに少し情報を足して答えてみましょう。

- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____

問題のねらい

このタスクは、英語のリーディングからライティングという統合的な活動ではありません。1ではオーディションで面接をするために、採用の条件を確認する質問を考えるというものです。生徒の選択肢を多くするために条件を7つ用意しました。この中から3つ選んで質問を作るということになります。2では、逆の立場になってもらい、1で作った質問に答えるというタスクです。このとき、面接官にアピールするために、少し情報を足して答えさせたいと思います。どうしたら自分を選んでもらえるかを考えることが、ここでのねらいになります。質問と答えはセットで勉強した方が力になりますので、このような形式にしています。

1と2を合わせた解答例

- ・英語の歌が得意

Are you good at English songs?

—Yes, I am. I like Lady Gaga. I can sing her songs.

- ・何か楽器が弾ける

Can you play any instruments?

—Yes, I can. I am good at playing the piano and the violin. I can play the guitar, too.

- ・ペットを飼っている

Do you have any pets?

—Yes, I do. I have two dogs. I want to have a cat, too.

- ・ダンスを習っている

Do you learn dancing?

—Yes, I do. I practice dancing every day. I love dancing.

- ・体育が好き

Do you like PE?

—Yes, I do. I am good at PE. I like ball games.

- ・読書家

Do you like reading?

—Yes, I do. I read books every day. I like SF.

- ・早起きできる

Do you get up early?

—Yes, I do. I usually get up at six. I study early in the morning.

この他、文脈に沿っていけば正解となります。

★ちょっとアドバイス

質問も答えもほぼ既習の表現で書けるとお思いますので、それほど難しくはないと思います。できれば、答えのアピールの部分に生徒のオリジナリティが出せればいいなと思います。プラスワンの情報を付けるのは表現力の向上につながるので、いろんな場面で積極的に取り組ませたいところです。

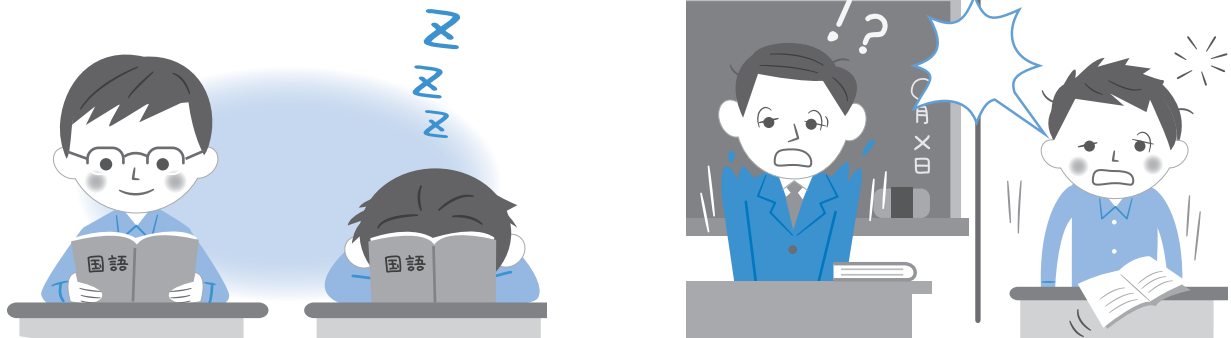
Unit 10

田中先生

Takeshi の国語の授業中の様子です。田中先生はどうしたのでしょうか。

After school lunch, the fifth period on Monday is Japanese. The Japanese teacher is Mr. Tanaka. He is very strict. During the class, Takeshi was reading a long novel silently, but it was warm on that day and he fell asleep. He overslept in his dream. Suddenly he stood up and shouted, "Mom, oh, no! I overslept! I'm late for school!" Everyone was surprised and then laughed out loud. Then Mr. Tanaka also stood up and shouted, "Mom, I overslept too!"

※ school lunch : 給食 strict : 厳しい during the class : 授業中
read a novel silently : 小説を黙読する fell into sleep : 眠ってしまった
overslept : 寝坊した shouted : 叫んだ was surprised : 驚いた
laughed out loud : 大声で笑った



1. この話のおもしろいところを60字程度（日本語）で説明してください。

2. What do you do when you feel sleepy in classes?

問題のねらい

このタスクでは、話のオチを読み取り、それを日本語で説明することができるかを評価します。ただの日本語訳ではいけません。解答の文字数を制限することで、ずばり答えてもらいたいと思います。教師なのに眠ってしまい、しかもタケシにつられて寝言を言うところのポイントですが、その前に田中先生が厳しいという振りも効いているので、そこまで答えられれば素晴らしいと思います。

本文の訳

給食の後、月曜日の5時間目は国語の時間です。国語の先生は田中先生です。彼はとても厳しい先生です。授業中、タケシは長い小説を黙読していましたが、その日は暖かく、つい居眠りをしてしまいました。彼は夢の中で寝坊してしまい、そして突然叫んで立ち上がりました、「お母さん、ああ、だめだ！学校に遅刻しちゃった！」みんなびっくりして大笑いしました。すると、田中先生も立ち上がって言いました。「お母さん、僕も寝坊しちゃったよ！」

解答例

1

国語の時間、普段は厳しい田中先生が、居眠りをしていた生徒につられて、寝ぼけて「お母さん、ぼくも寝坊した！」と叫んだこと。

2

- I pinch my cheek and move my body.
- I drop an eraser and pick it up on purpose.
- I ask a question.

★ちょっとアドバイス

要約しながら話のオチを書くのはかなり難しいことです。要約の技術が必要になりますが、ここでは、多少語数が多くても、しっかりオチを説明できればいいと思います。オチが理解できない生徒にはしっかり説明して、この面白さを伝えてほしいと思います。

思考力 判断力
表現力を高める
Small Taskと
多書きのススメ

1



本社 〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3番25号
東京支社 〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目3番10号
北海道支社 〒060-0062 札幌市中央区南二条西9丁目1番2号サンケン札幌ビル1階
東海支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目15番20号ie丸の内ビルディング1階
広島支社 〒732-0052 広島市東区光町1丁目7番11号 広島CDビル5F
九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目5番6号 ハイヒルズビル5F

Tel 06-6779-1531
Tel 03-3814-2151
Tel 011-271-2022
Tel 052-231-0125
Tel 082-261-7246
Tel 092-725-6677